

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2013年2月21日(木) 13:30~14:15
実施場所	坂戸小学校 ビオトープ及び理科室
実施対象	5年生(総合)・自然グループ (12名)
実施内容	ビオトープに住む生きものの採取と観察

**1 事前準備**

スタッフがビオトープ内の生きものをあらかじめ観察用に採取した。 【ビオトープ】

**2 授業内容**

(1)手網を使用してビオトープに住み生きものの採取 【ビオトープ】

(2)生きものをシャーレに入れて、虫眼鏡や肉眼で生きもの: 【理科室】

(3)写真やモニターを活用し、生きものの解説 【理科室】

(4)質疑応答 【理科室】

採取した生きものについては、スタッフが授業終了後ビオトープに戻した。

**生物・植物** 池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

メダカ、モツゴ、ヤゴ(シオカラトンボ)、ミズムシ、シマイシビル、ミゾレヌマエビ、アズマヒキガエルの卵  
不明の魚(調査中)

**問題点・気付いた事・その他**

- ・区内のビオトープでは、珍しくミゾレヌマエビが大量にいた。
- ・まだ生まれたばかりの小さなヤゴが発見され、発見時には歓声があがった。
- ・学校内にアズマヒキガエルが多くいるようで、ビオトープ内にも卵が発見された。
- ・メダカは、多くは採取されなかったが、小さなメダカを目視でき、繁殖はしているように思われる。
- ・質疑応答では、区内の小学校にあるビオトープの数について質問があったが、前回(11月)の学習支援内容を理解していた児童から「14校」との正解発言があった。



ビオトープ



ビオトープ及び「エコシティたかつ」の説明



生きもの採取①



生きもの採取②



生きもの観察



生きもの解説



質疑応答



アズマヒキガエルの卵